

# 子どもの健診・検査体制の充実

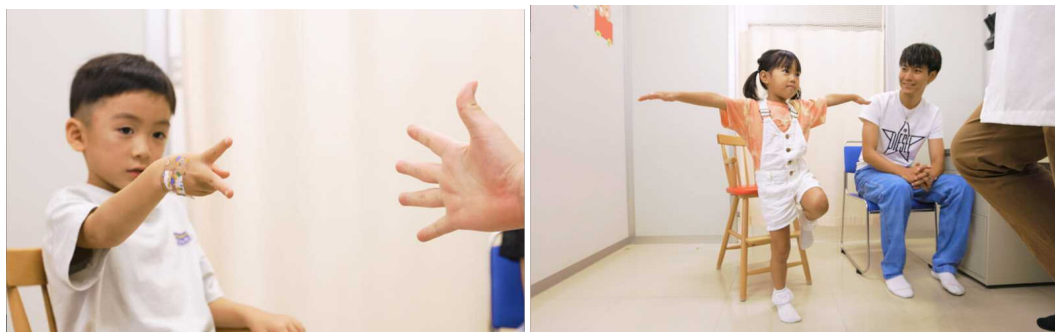
母子保健推進費 1,441万円  
【国費450万円】  
新生児聴覚検査事業費 844万円

新規  
拡充

## ● 5歳児健康診査の実施

新規

言語理解や社会性が高まる5歳児の  
心身の成長・発達を確認するために健診を実施



出典：「5歳児健診ポータル」（こども家庭庁）（<https://gosaiji-kenshin.com/>）

### 5歳児健康診査 (一次健診)

小児科医  
による

個別健診

必要に  
応じて

### 健診後相談 (二次健診)

おやこ応援課  
による

集団健診

## ● 新生児聴覚検査の助成拡充

拡充

聴覚障害の早期発見・適切な支援を行い  
音声言語発達への影響を最小限に抑える

R 7年度  
助成額

3,000円



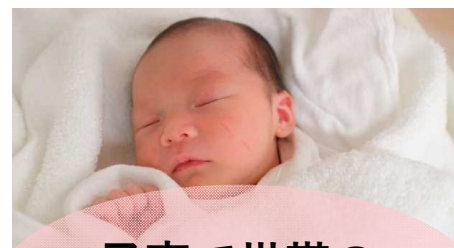
R 8年度  
助成額

6,000円

R 6年度受検率

94.2%

さらなる受検率向上を  
目指す



子育て世帯の  
経済的負担軽減

愛育センター園庭整備事業費  
2,307万円

# インクルーシブ環境の充実

## ●愛育センターにインクルーシブ遊具を整備



築山付のすべり台



カラフルな  
飛び石



バスケット型座面の  
ブランコ



(株)アイ工務店様からの  
3,000万円の寄附を活用



旭川未来会議2030(子育て分野)  
で聴取した様々な意見を反映



令和8年5月～供用開始予定

(オープニングセレモニー開催)

保育・療育関係者などへ広く周知し、地域開放も！

# 若者に対する包括的な相談体制

(新) 若者総合相談事業費  
1,709万円  
【国費342万円】

## ●若者支援総合相談窓口の設置

ヤング  
ケアラー

ひき  
こもり

生活困窮

DV

精神疾患

など



若者の様々な  
悩みを支援！

誰でも気軽に  
相談できる！



## ●子ども・若者支援地域協議会の設置に向けた調査

○各機関と情報交換・協議が行える体制構築  
⇒庁内外の機関が連携して、  
子ども・若者へ必要な支援を届ける！

## ●ケアさぽ事業

○ヤングケアラーコーディネーターによる  
相談支援を実施

- ・当事者からの相談対応
- ・学校等の関係機関との連携
- ・児童虐待のおそれがある場合は虐待対応  
所管課への引継ぎ

⇒ケースに応じ、適切な機関での支援へ

**相談窓口を起点として、若者への包括的な支援体制を構築！**